

産業廃棄物処理計画書

南流域第2134号

令和3年6月17日

大阪府知事 様  
（大阪府泉州農と緑の総合事務所長 様）

受	付
令和	-3.6.17
泉農緑第	号
大阪府	

提出者

住 所 大阪市中央区大手前2丁目

氏 名 大阪府知事 吉村 洋文

電話番号 06-6941-0351

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	南大阪湾岸流域下水道 中部水みらいセンター
事業場の所在地	大阪府貝塚市二色南町6-1
計画期間	令和3年4月1日から令和4年3月31日まで
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	36：水道業
②事業の規模	処理水量21,587,000m <sup>3</sup> /年
③従業員数	5
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙参照

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項 (管理体制図)	
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項 【前年度（2年度）実績】	
①現状	産業廃棄物の種類 下水汚泥 A-1工程 排出量 480,002 t
	下水汚泥 A-2工程 排出量 35.94 t
(これまでに実施した取組) 下水処理の特性上、排水中の汚濁を適正に取り除くことで汚泥量を削減・安定化させており、また下水道普及率が上がれば発生する汚泥量も増加するため、減量化することは困難と考えるが、最大限減量化できようを努めている。 令和2年度の送泥汚泥量は令和元年度と比べてほぼ同等であった。	
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項 ①現状	
管理組合廃棄物 (廃プラスチック類等) 0.00 t	
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項 ②計画	
管理組合廃棄物 (廃プラスチック類等) 1.5 t	
②計画	産業廃棄物の種類 下水汚泥 A-1工程 排出量 451,364 t
	下水汚泥 A-2工程 排出量 66 t
(今後実施する予定の取組) 下水汚泥A-1工程については令和2年度と同様に努める。A-2工程については、令和2年11月以降に処理施設の更新工事があり、工事期間中に一部の施設が停止することから汚泥性状(含水率、有機分等)の悪化を考慮し、前年度より増加する見込み。	
産業廃棄物の分別に関する事項	
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 下水汚泥、下水汚泥(沈砂)、廃プラスチック等を分別している。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 令和2年度と同様。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項		【前年度（2年度）実績】	
①現状	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 (これまでに実施した取組)行っていない。	t	t
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 (今後実施する予定の取組)予定なし。	t	t

①現状

	t	t	t

②計画

	t	t	t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項		【前年度（2年度）実績】	
①現状	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 (これまでに実施した取組)行っていない。	t	t
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 (今後実施する予定の取組)予定なし。	t	t

①現状

	t	t	t
	t	t	t

②計画

	t	t	t
	t	t	t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

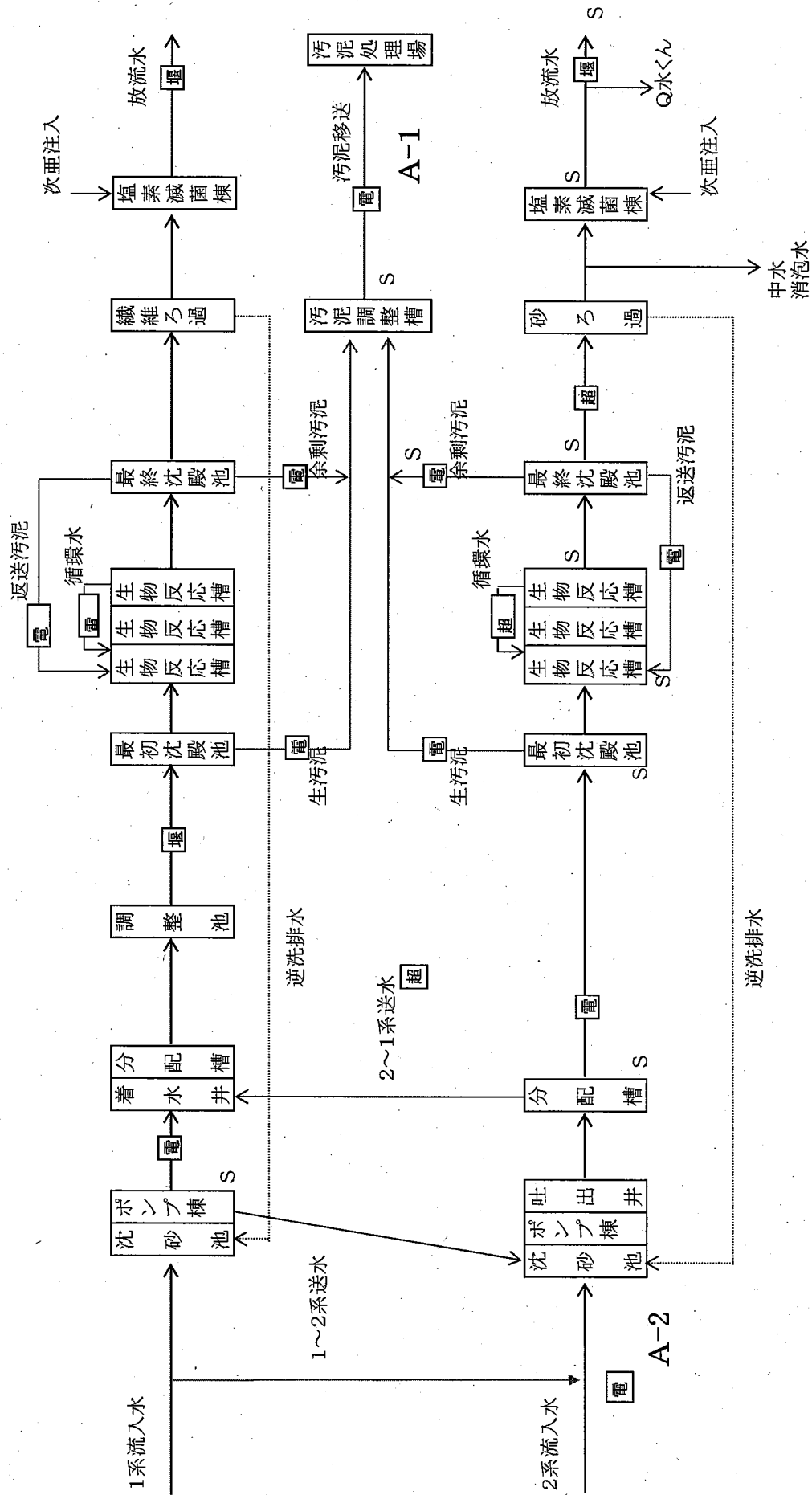
【前年度（2年度）実績】		①現状	
産業廃棄物の種類			
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 (これまでに実施した取組)行っていない。	t	t	t
②計画			
【目標】			
産業廃棄物の種類			
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 (今後実施する予定の取組)予定なし。	t	t	t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（2年度）実績】		①現状	
産業廃棄物の種類	下水汚泥(A-1工程)	管理混合廃棄物(廃プラスチック類等)	
全処理委託量	480,002 t	0.00 t	t
優良認定処理業者への処理委託量	0 t	0.00 t	t
再生利用業者への処理委託量	t	t	t
認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t
認定熱回収業者以外への処理委託量	t	t	t
(これまでに実施した取組) 産廃情報ネット等の情報や府環境部局等からの情報を参考に、委託基準を遵守できる産廃処理業者を選定しており、定期的に処理状況を確認している。			

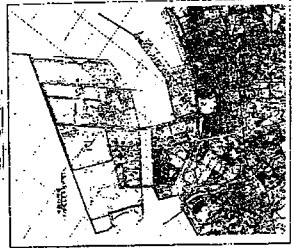
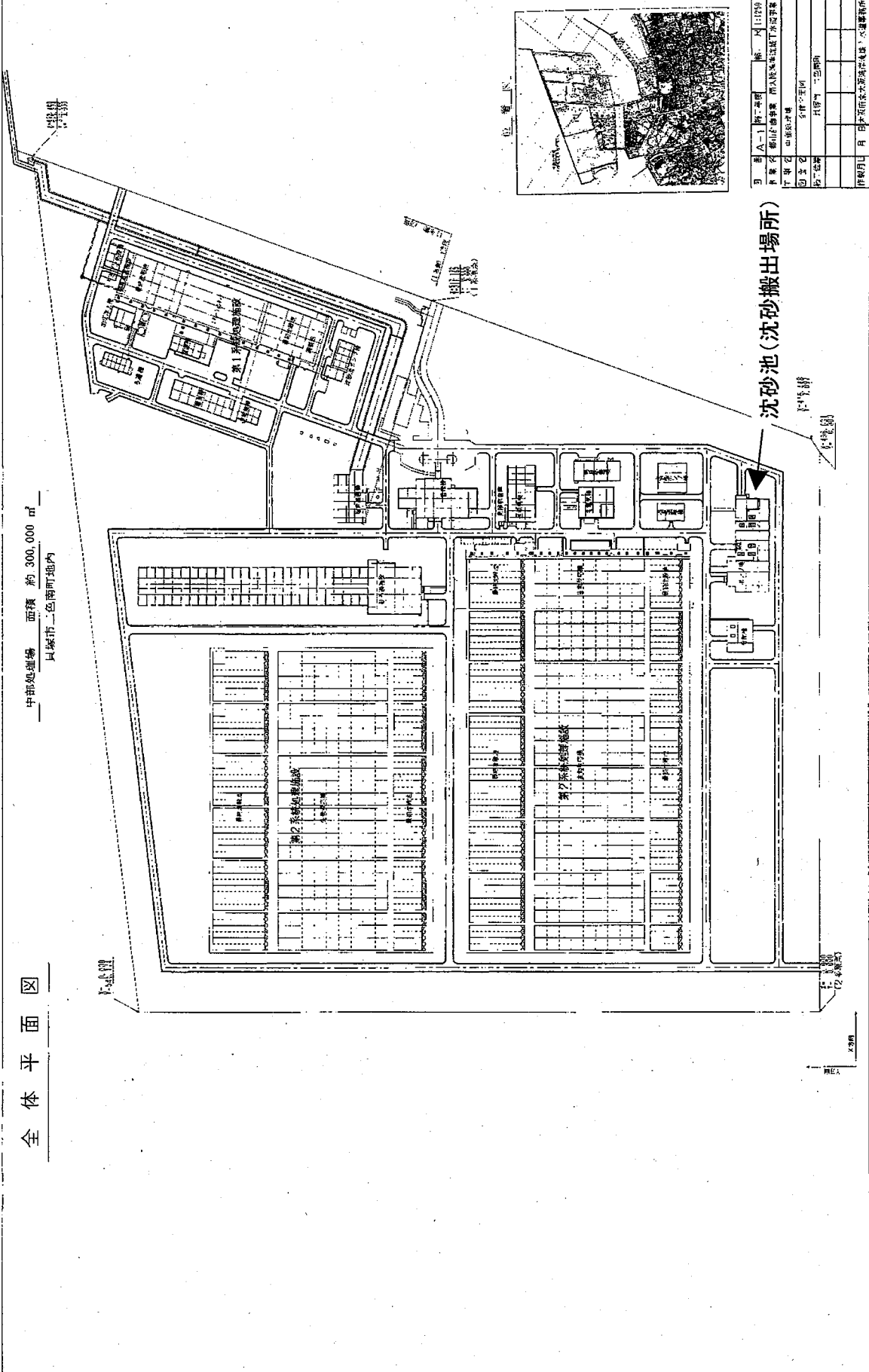
【目標】		②計画		
産業廃棄物の種類	下水汚泥A-1工程	下水汚泥A-2工程	管理型混合廃棄物(雑芥)	
全処理委託量	451,364 t	66 t	1.5 t	t
優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t	t
再生利用業者への処理委託量	t	t	t	t
認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t
(今後実施する予定の取組) 令和2年度と同様				
②計画		※事務処理欄		

<処理フローシート>



全体平面図

中部処理場 面積 約 300,000 m<sup>2</sup>  
只城市二色町地内



図名	A-1 第一系汚水処理場	縮尺	1:1000
作成者	株式会社 建設事務所	作成日	平成 年 月 日
図主	建設事務所	図主	建設事務所
作成者	建設事務所	作成者	建設事務所
作成年月	平成 年 月 日	作成場所	建設事務所